

令和2年度 学校図書助成 募集要項



公益財団法人 日本教育公務員弘済会 北海道支部

| | | |
|---------|--------------------------------|---|
| 事業目的・対象 | 目的 | 読書教育推進の一助として、図書館の蔵書が十分ではない学校(園)を中心に各校(園)の希望に沿った図書(1校あたり20万円相当)を寄贈し、学校図書館の充実を図る。 |
| | 対象 | 北海道内の国・公・私立の幼・小・中・高・特別支援学校・義務教育学校・中等教育学校・高専等から選定する。 *小・中併置校は、いずれかの校種のみで申請 ・令和元(2019)年度に本事業又はブックパックに該当した学校(園)は申請不可 ・今年度のブックパックとの併願は可 ・今年度のスポーツパック並びにスクールアシストパックとの併願は不可 |
| 申請について | 申請期間 | 令和2年4月1日(水)～令和2年5月25日(月) 当日消印有効 |
| | 申請書類 | 日教弘北海道支部ホームページより申請書をダウンロードし、必要事項を記載の上、郵送で北海道支部へ送付する。 ・ジブラルタ生命教弘担当 LC 経由での申請はご遠慮ください。 |
| | 添付資料 (必須) | 読書教育の具体的な取り組み状況が分かる資料を必ず添付する 例：図書館便り、読書教育年間推進計画、一斉読書・生徒会活動・ボランティア活動・学校行事・PTA活動等の様子が分かる印刷物や写真等(当年度または前年度の資料) |
| | 審査 | 本支部が委嘱する選考委員により構成される教育振興事業選考委員会の審議を経て決定し、選考結果は6月中旬までに応募校へ通知する。 ・令和2年度は、全道で60校(園)程度を選定する予定 ・選定にあたっては、学校図書館図書標準の達成状況(小・中学校)、地域の図書館や書店の状況、読書教育の取組状況等を鑑みて決定 |
| | 助成図書 | ・1校(園)あたり20万円相当の図書を贈呈 ※20万円には、ラベル等の書籍装備費を含めることができる。 |
| | 図書選定について | ・選定する図書は、基本的に本支部指定の取扱業者が送付する <u>図書カタログ(NCL 図書目録)</u> や学校訪問をして提示する見本書籍から決めていただく。 ・カタログや見本書籍以外の図書を希望する場合は指定取扱業者に依頼できるが、納入までに時間を要する場合がある。 ・購入希望リストが完成してから納品までは、通常2週間程度かかる。 ・図書の代金等は、本会から納入業者に支払う。 |
| 贈呈方法 | ・図書は学校に直送される。本支部の担当者による贈呈式を行う。 | |
| 事業完了 | 受領書報告書 | 贈呈を受けた学校(園)は「受領書」「報告書」を本支部に送付する。 |
| | 助成校名公表 | 本支部発行の「教弘だより」及び「本支部ホームページ」等に助成該当校(園)名を公表する。 |

【送付先・連絡先】

〒060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目1番地1 クリスタルタワー12階
 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 北海道支部
 電話 011-241-9453 Fax 011-241-0756



<https://kyokohokkaido.com/>

令和2年度 学校図書助成 申請書

公益財団法人日本教育公務員弘済会
北海道支部 支部長 様

令和2年 月 日

◆下記により、学校図書助成事業を申請いたします。

| | | | |
|-------------------|------------|--|--|
| (ふりがな) 学校(園)名 | | | |
| (ふりがな) 学校(園)長名 | 職印 | | |
| 学校(園) 所在地 | 〒 | | |
| 電話番号 | 担当者(職名・氏名) | | |
| FAX番号 | | | |

1. 学校規模 (令和2年4月1日現在)

| | | | |
|--------|----|---------------|------------------------------|
| 学級数 | 学級 | 内特別支援学級 学級 | 児童・生徒数の増減や学校・園の統廃合に関する今後の見込み |
| 児童・生徒数 | 名 | | |

2. 学校図書館(図書室)の整備状況について(令和元年度末)

| | | | |
|-------------------------------|----------------|--------------------|---|
| 学校図書館の蔵書数 | 冊 | 児童・生徒一人あたりの蔵書数 | 冊 |
| 文部科学省令和元年度 学校 図書館図書標準の達成状況 | (小・中学校のみ) % | 令和元年度の学校図書 配当予算 | 円 |

3. 申請理由

*近隣の図書館や書店、その他の環境、読書教育の取り組み状況、保護者や地域との連携等について記述してください。

(必須) 読書教育の具体的な取り組み状況が分かる資料を**必ず添付**してください。

例：図書館便り、読書教育年間計画、一斉読書・生徒会活動・ボランティア活動・学校行事・PTA活動等の様子が分かる印刷物や写真等(当年度または前年度の資料)

令和2年度 学校図書助成 受領書

令和 年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会

北海道支部 支部長 様

学校(園)名 _____

〒

学校(園)住所 _____

学校(園)長名 _____ 職印

寄贈図書 _____ 冊

令和2年度学校図書助成事業として、上記冊数の図書を受領いたしました。

*** 図書受領後、「報告書」とともに2週間程度でお送りください。**

令和2年度 学校図書助成 報告書

令和 年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会
北海道支部 支部長 様

学校(園)名 _____

学校(園)長名 _____ 職印 _____

1. 寄贈図書の活用等について

- ・配架場所、活用時間、活用内容、子どもたちの様子などを、予定を含めてご記入ください。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

2. 本支部が委託した業者（図書館ネットワークサービス・農文協）の学校への対応について

- ・学校訪問の日程調整、図書の選定作業などについてご記入ください。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

3. その他

- ・教職員や保護者の反応、図書の選定にあたって考慮した点、その他要望等についてご記入ください。

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

* 図書受領後、「受領書」とともに2週間程度でお送りください。